

科目名： 乳 児 保 育	担当教員名： 福 澤 紀 子	使用テキスト：出版社名・テキスト名 新基本保育シリーズ ⑮ 乳児保育Ⅰ・Ⅱ 中央法規（編）寺田清美・大方美香・塩谷 香
-----------------	-------------------	---

授業の到達目標及びテーマ：

- 1.乳児保育の理念と歴史的（世界からみた）変遷からこれから求められる乳児保育について学ぶ。
- 2.3歳児未満の成長発達について学び、生活の連続性が一人一人の成長につながることから、生活と遊び、養護と教育の一体性について理解する。
- 3.乳児保育の計画を作成し、保育の内容や方法、環境構成や観察記録等について学ぶ（PDCA）
- 4.保護者に対する支援について学ぶ。

授業概要：

- 1.乳児保育のもつ二通りの語義について
- 2.乳児、しょうがい児保育が保育の原点といわれる所以について
- 3.乳児は出生後すぐから、生まれながらにしてもっている力を使って積極的に周囲に働きかけている能動的な存在であるが、生活面においては極めて無力である。そのための保育者は職務を超えて人間としてどうあるべきかを問われる。乳児の生活が多様化している中で最善の利益を保障することは具体的にどのように生活するのか考えて行く。

回	項 目	内 容
1	乳児保育の基本	1.子どもと保育者との関係性について 2.乳児(0歳)と1歳以上3歳未満児の保育内容
2	子どもの生活の流れ (0歳児クラス)	1.0歳児のデイリープログラムについて 2.乳児のデイリープログラムの特徴 3.一人ひとりに応じた適切な援助を行うための実践 4.乳児にふさわしい生活とは 5.デイリープログラムから考察する 6.一人ひとりの生活日課を保障するために
3	子どもの保育環境 (0歳児クラス)	1.指針からみる保育環境 2.乳児が過ごしやすい部屋 3.玩具 4.なぜ、家庭的な環境が必要なのか 5.空間の考え方 6.乳児の発達をうながす玩具・保育者のかかわり
4	子どもの援助の実際 (0歳児クラス)	1.生活の援助の実際 2.遊びの援助の実際 3.「保育のねらい」と保育者の配慮 4.乳児の主体性を考える
5	子どもの生活の流れ (1歳児クラス)	1.家庭との連携 2.生活リズムの情報共有 3.トイレットトレーニングにおける家庭との連携
6	子どもの保育環境 (1歳児クラス)	1.環境の整備 2.保育所を取り巻く地域の環境 3.「ミナモノ」と「ジブソモノ」
7	子どもの援助の実際 (1歳児クラス)	1.生活の援助 2.遊びの援助
8	子どもの生活の流れ (2歳児クラス)	1.2歳児の発達課題と保育者のかかわり方 2.事例から保育者のかかわりを考える
9	子どもの保育環境 (2歳児クラス)	1.玩具のそろえ方のポイント 2.見立て遊び 3.手指の発達をうながす遊び
10	子どもの援助の実際 (2歳児クラス)	1.「〇〇ができるように」をめざす保育の姿への誤解をなくす 2.手指の発達をうながす遊びと生活習慣
11	子どもの心身の健康・安全と情緒の安定を図るための配慮	1.子どもの心身の健康・安全と情緒の安定に関する保育所保育指針の内容 2.子どもの死亡および事故の現状と課題 3.子どもの健康支援 4.情緒の発達 5.災害の備えについて 6.睡眠中の事故防止 7.危機管理における保育者の配慮と子どもの安全教育
12	集団での生活における配慮	1. 集団保育と個々への援助 2.保育の実施にかかわる配慮事項 3.健康と安全に対する知識・技能の必要性 4.保育者同士と他職種との連携 5.保護者との連携 6.個別の計画の重要性 7.家庭との連携の手段 8.的確な情報収集による個別の指導計画の作成
13	環境の変化や移行に対する配慮	1.移行とは何か 2.3歳未満の子どもたちの移行の具体例 3.環境の変化や移行に対する配慮とは
14	長期的な指導計画と短期的な指導計画	1.指導計画とは 2.実際の指導計画から 3.保育の振り返り 4.次の計画や実践に活かせる記録
15	個別的な指導計画と集団の指導計画	1.個別的な計画 2.集団の計画

参考書・参考資料等：

◎改定幼稚園教育要領・改定保育所保育指針・改定認定こども園教育・保育要領、乳児保育 阿部和子編著 萌文書林

学生に対する評価方法：

①授業に対する参加意欲 10点 ②レポート 20点 ③筆記試験 70点